



武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園・展示棟 (旧田辺貞吉邸)

施工年：1908(明治41)年 設計：野口孫市

京都薬用植物園は1933(昭和9)年に開園し、現在はタケダの社会貢献施設として3つのミッション(①生物多様性保全活動、②栽培研究と技術継承、③教育・研修活動)を主軸に活動しています。園内にある展示棟は、住友銀行本店の初代支配人であった田辺貞吉の邸宅として建てられました。1997(平成9)年に神戸から移築・再生され、現在は生薬標本などの展示に利用されています。

京都市左京区一乗寺竹ノ内町11番地 TEL:075-781-6111
<https://www.takeda.co.jp/kyoto/>



▶LINEアカウントのご登録で各種イベントのご案内を受け取ることができます。



植物園では
ウコンやゴマ、ゴボウなど
医薬品に使用される
様々な植物を観察する
ことができます



京都モダン建築祭 事務局長

藤井容子さんのおすすめ建築

武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園・展示棟は1995(平成7)年の阪神淡路大震災による被害で取り壊しの危機にあった建物を、武田薬品工業が莫大な総工費を負担して移築修復プロジェクトを完遂。守り継いできた人々の情熱と心意気が感じられ、心にぐっときます。



京都薬用植物園 園内ツアー 最大32名様にプレゼント!

日時：2023年11月19日(日) 13:30~
所要時間：120分
見学場所：展示棟・香辛料園・民間薬園・中央標本園・漢方処方園
見学方式：1名/班の職員がアテンドし、
五感を使った見学を実施
人数：最大32名(2班)
応募の際に希望参加人数をご記入ください。
特記事項：原則、雨天決行、駐車場のご利用不可、
園内でのお食事不可
当選は発送をもって代えさせていただきます
応募はこちらから▶<https://questant.jp/q/8T86F310>
応募締切：2023年10月20日(金)

ご家族での
参加もOK!
たくさんのご応募
お待ちしております



京都モダン建築祭とは?

今年11月に開催される京都モダン建築祭。京都で大切に守り継がれてきたモダン建築が、日時限定で特別に公開される建築一斉公開イベントです。普段は一般公開されていない建物を公開するメインプログラム「パスポート公開」のほか、ガイドツアー、特別イベント、連携企画など、多彩なプログラムが期間中に行われます。

開催期間：2023年11月2日(木)~12日(日)
<https://kenchikusai.jp>

京都モダン建築祭 実行委員

前田尚武さんのおすすめ建築

国立京都国際会館

施工年：1966(昭和41)年 設計：大谷幸夫

半世紀、未来を語ってきた国内初の国際会議場。60年代モダンデザインに包まれたいならココ!台形と逆台形で組まれた宇宙基地のような建築ですが、比叡山の自然にも不思議と調和。日本の伝統的な稲掛け、合掌造りの民家、神明造の神社などを連想させてくれます。



京都市左京区岩倉大鷲町422

京都モダン
建築祭
KYOTO
MODERN
ARCHITECTURE
FESTIVAL

